様式３（2020.06改）

作成日　令和4年1月24日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372501169
事業所名	グループホーム第2グレイスフル春日井

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	地域行事に参加したり、ホームで地域行事を開催するなど、地域との繋がりが強いホームである。 中学生の職場体験や養成校からの実習生受入れ、ボランティアの活用等、地域の一員としての役割を果たしている。 災害時の避難場所としてホームを利用したいと、地域から要望が出ている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	書面での運営推進会議が続いていたが、秋以降は対面で開催している。 家族の参加も多く、現状報告や身体拘束の勉強会なども行い、参加者から得た意見や提案をサービス向上に繋げている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	運営推進会議には地域包括支援センター職員が必ず参加し、連携して地域の高齢者支援に取り組んでいる。 居宅事業連絡協議会のグループホーム部会にも参加し、他事業所との情報交換も行っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	毎月発行する「牛山だより」で利用者の近況を詳細に報告し、運営推進会議や面会、電話連絡時に意見や要望の出し易い環境を作っている。 家族から出された意見や要望には、速やかな対応を心がけている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

書面での運営推進会議が続いていたが、秋以降は対面で開催している。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	○									